

特別会計の決算額

会計名	収入額	支出額	差引残高	一般会計からの援助
国民健康保険	13億3,584万6千円	12億8,493万7千円	5,090万9千円	7,941万6千円
老人保健	14億8,804万0千円	14億6,011万2千円	2,792万8千円	1億 993万9千円
住宅資金貸付	1,896万6千円	1,874万0千円	22万6千円	250万0千円
簡易水道	1億5,181万4千円	1億1,970万6千円	3,210万8千円	344万1千円
農業集落排水	2億6,965万4千円	2億6,955万1千円	10万3千円	1億5,910万0千円
建設残土処分	13万9千円	13万8千円	1千円	
浄化槽整備	6,975万2千円	6,319万4千円	655万8千円	1,600万0千円
公共下水道	2億5,928万5千円	2億5,669万8千円	258万7千円	2,820万0千円
介護サービス	8,109万2千円	8,109万2千円		
墓苑	313万5千円	313万4千円	1千円	165万0千円
計	36億7,772万3千円	35億5,730万2千円	1億2,042万1千円	4億 24万6千円

●一般会計からの援助が約4億円

医療給付費など、一定のルールに基づき負担する経費のほか、収支の均衡を図るために保険料や使用料を充てても不足する経費を一般会計から援助しています。

事業会計の決算額

会計名	収入額①	支出額②	現金支出を伴わない経費③	資金収支 ①-②+③	一般会計 繰入金
水道	1億4,307万8千円	1億4,814万5千円	4,076万7千円	3,570万0千円	1,275万0千円
病院	19億8,410万8千円	21億2,753万5千円	1億8,194万4千円	3,851万7千円	2億2,226万6千円
在宅生活支援	2,343万2千円	2,111万7千円		231万5千円	
計	21億5,061万8千円	22億9,679万7千円	2億2,271万1千円	7,653万2千円	2億3,501万6千円

●病院事業の資金収支は3,800万円の黒字

病院事業は、医師の退職などの影響により、単年度の経常収支は1億4,300万円の赤字となりますが、減価償却費などの現金支出を伴わない経費を除く資金収支は3,800万円の黒字となっています。

平成19年度の主な事業

西伯小学校教室棟屋根改修事業



事業費
4,710万8千円

消防ポンプ・積載車購入事業

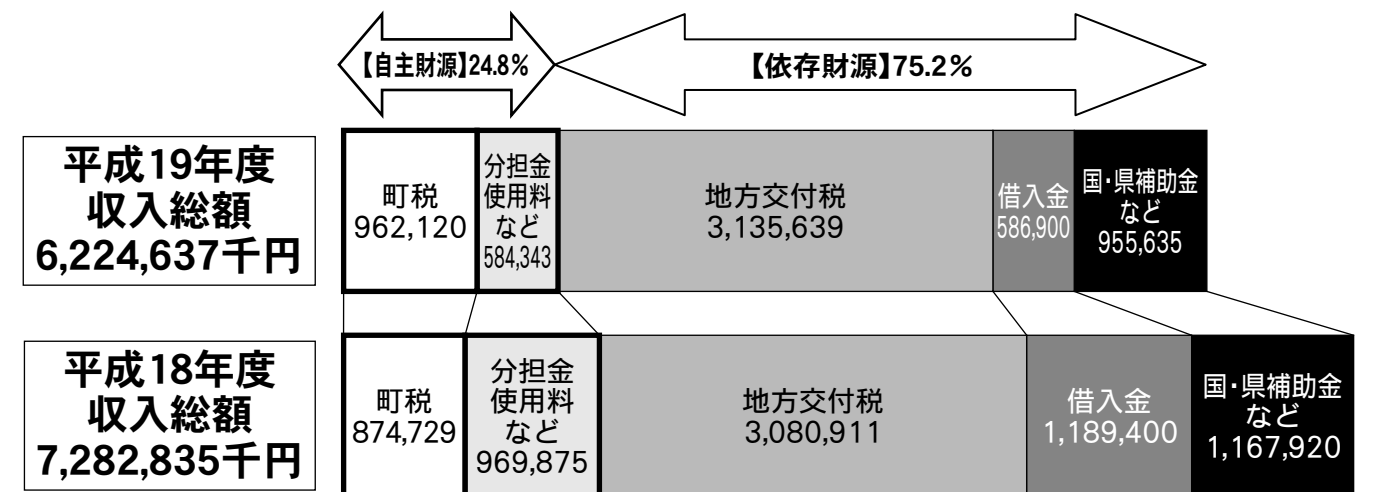


事業費
1,654万4千円

平成19年度 なんぶ家の決算

なんぶ家のお財布には、一般会計のほか10種類の特別会計と3種類の事業会計があります。平成19年度の一般会計の収入は、62億2,463万7千円で、支出は60億5,599万6千円となり、合併してから初めて貯金を取り崩さずに、約1億9千万円の積み立てをして、1億6,810万4千円の黒字となりました。

収入 一般会計収入年度比較（単位：千円）

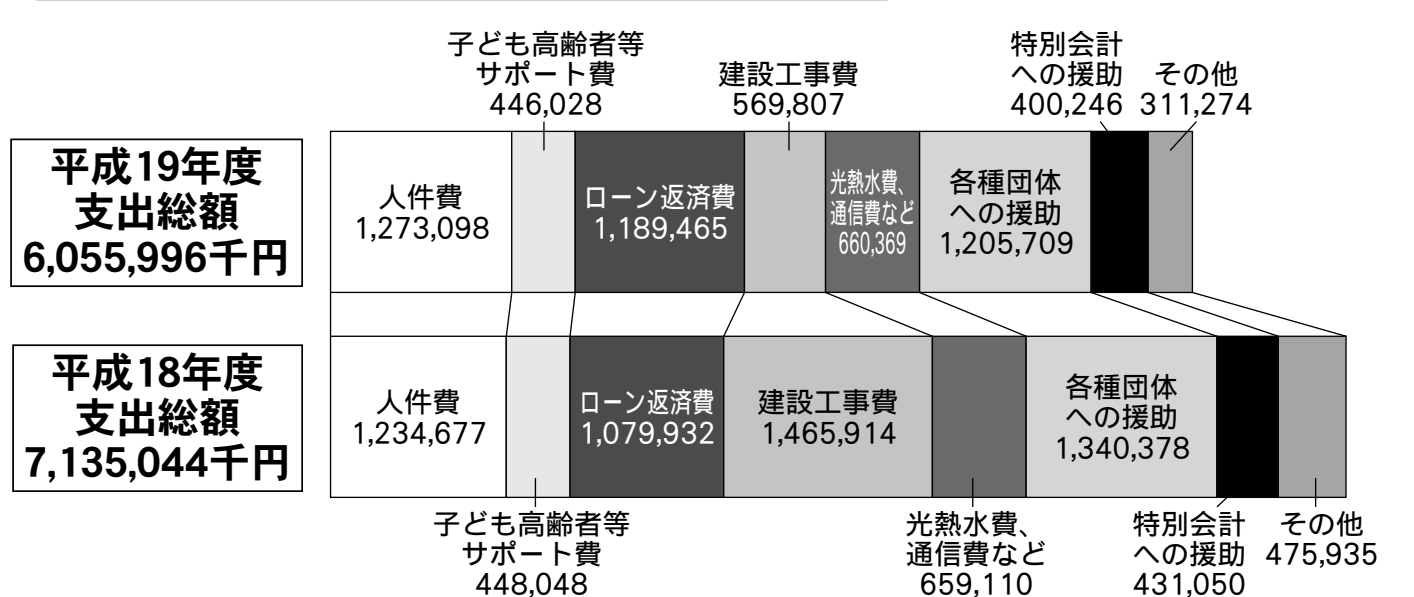


収入の特徴

自主財源の町税が、国からの税源移譲で増加しました。地方交付税は、昨年度から新たに普通交付税に導入された「頑張る地方応援プログラム」（行政改革や地域振興に積極的に取り組んだ自治体の実績を反映させる方法）で約1億1千万円の増加がありました。

その他では、平成17年度、18年度に行ったケーブルテレビ整備や西伯給食センターの改築などの事業が終わり、借入金が大幅に減っています。

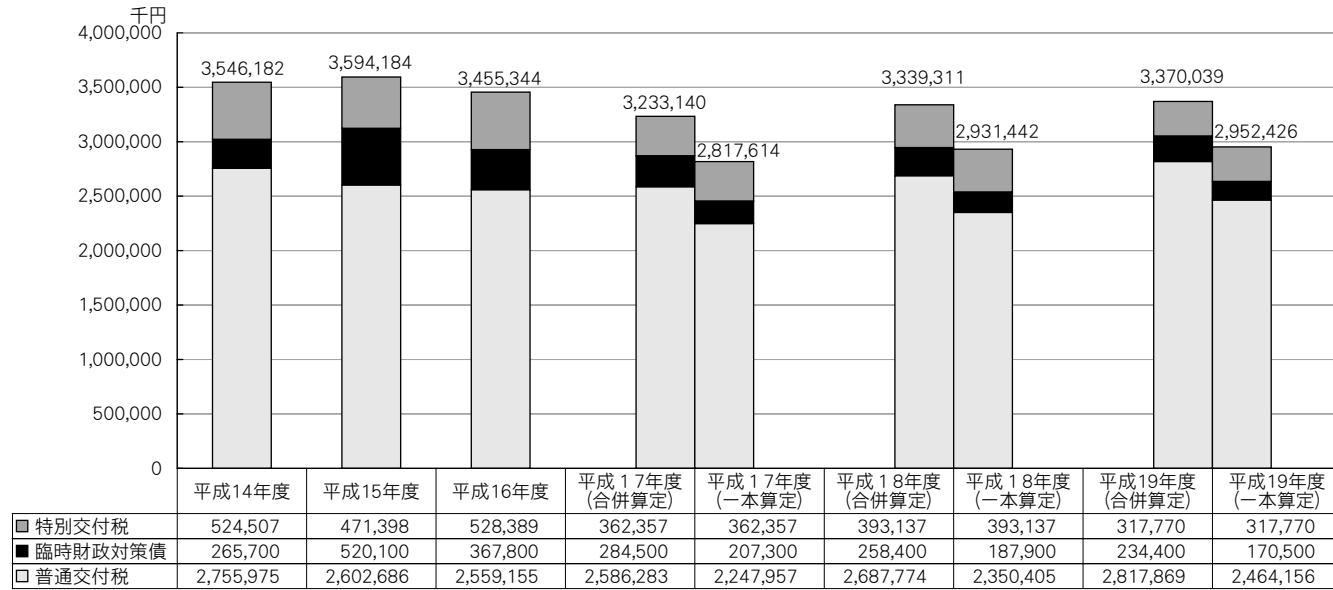
支出 一般会計支出年度比較（単位：千円）



支出の特徴

ケーブルテレビ整備、西伯給食センターの改築などの大型事業が終わり、建設工事費が大幅に減りました。ローン返済費は、平成15年度借入金の元金償還が始まったため増加しました。

泣いたり！笑ったり！なんぶ家のお財布(地方交付税の推移)



なんぶ家のお財布のお金の大部分は国からの地方交付税です。平成16年度から国の財政再建のため交付税や補助金が減らされて、なんぶ家は貯金を崩さないと生活できない状況が続きました。

平成19年度は交付税制度が改正され、歳出削減などで頑張った自治体にボーナスがでるようになり、約1億1千万円の交付を受け、県内で1位の伸び率となりました。

しかし、一方で交付税は6年後から減額されます。それは、平成26年度まで合併算定という合併の特例方式で交付税を受けていますが、平成27年度から一本算定という方式で交付されるため約4億円の減額となります。ですから、今後さらに財布の紐を締めていく必要があります。

用語の説明

普通交付税／国が定めた標準的な方式で算定した支出が収入を上回る場合に交付されます。

特別交付税／普通交付税ではとらえきれない特別な事情がある場合に交付されます。

臨時財政対策債／国の事情による制度改正によって、自治体に入らなくなった交付税を補てんするため、特例としてその分の借金を自治体に認めているものです。

合併算定／合併後10年間は合併前の町単位(旧西伯町、旧会見町)で算定される普通交付税、臨時財政対策債の合計額を交付または借入することができます。なお、その後は激減緩和のため5年間で段階的に額が引き下げられていき、最終的には一本算定の額に移行します。

一本算定／合併後の南部町として算定された普通交付税、臨時財政対策債の額です。

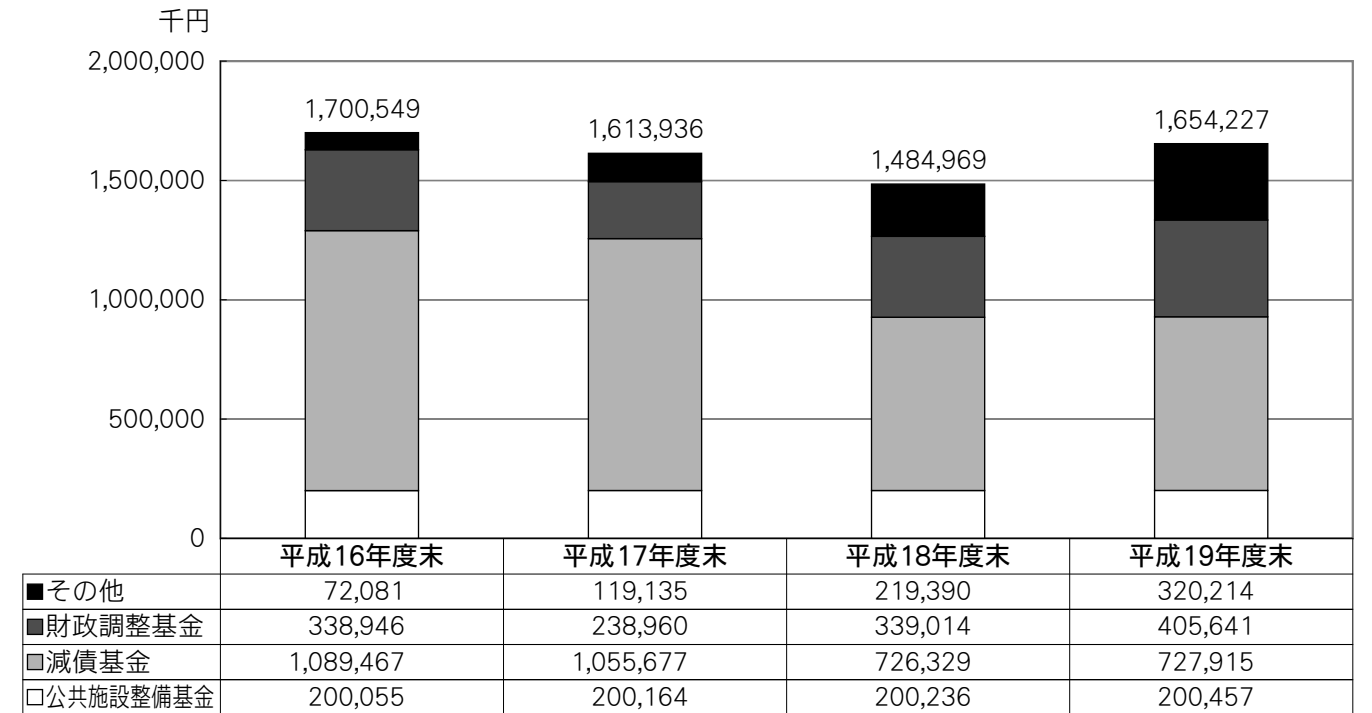
なんぶ家のお財布の特徴

<p>財政の自由度は縮小 経常収支比率 88.4% (0.5%増) 平成18年度 87.9% 県内第5位(低い方から) 県平均 90.3% 町村平均 89.9%</p> <p>町税や普通交付税など毎年決まって入るお金のうち、人件費や維持費、借金返済など、毎年決まって出て行くお金の割合を示しています。全体の11.6%(100-88.4%)が町として自由に使えるお金となります。 家計に例えると給料に占める食費・光熱水費などの割合になります。</p>	<p>借金返済の割合は減少 実質公債比率 17.2% (0.7%減) 平成18年度 17.9% 県内第5位(低い方から) 県平均 19.1% 町村平均 19.1%</p> <p>その年度の収入額に対して、特別会計への繰出金のうち、借金の返済に充てられたと認められるものや、土地の購入などで、将来の負担があるものなど実質的な借金に使われたお金の割合を示したものです。 家計に例えると収入に対するローン返済額の割合になります。</p>	<p>まちの財政上の体力は微増 財政力指数 0.292 (0.008増) 平成18年度 0.284 県内第14位(高い方から) 県平均 0.387 町村平均 0.337</p> <p>町税(自主財源)と地方交付税(依存財源)の程度を示したものであり、この指数が大きいほど自主財源が多く、国などへの依存度が低いこととなります。 この数値が「1」になれば、自主財源でまちの運営が可能になり、普通交付税は交付されないこととなります。</p>
--	---	---

※県内順位と平均値は平成19年度の数値です。

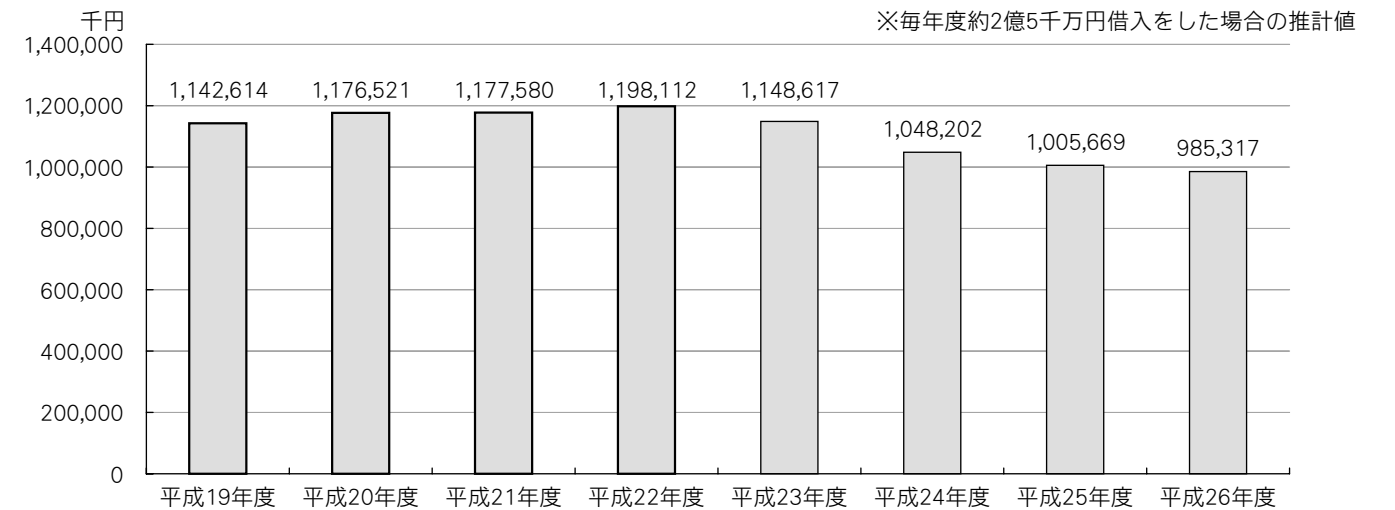
なんぶ家のお財布事情

なんぶ家の貯金の推移



国からの援助である地方交付税が平成16年度から大きく減り、貯金を取り崩しながら事業をしてきましたが、平成19年度は建設工事費を抑えて節約予算で対応したため、貯金を増やすことができました。

なんぶ家のローン返済見込



なんぶ家のローン返済は、ケーブルテレビ整備などの大型事業の借入で増加しました。平成19年度から、単年度に建設工事が集中しないように分散して実施し、ローン返済を抑えていくようにしました。

しかし、まだ西伯小学校整備事業に約7億円、会見小学校整備事業に約2億円、道路整備事業に約3億円、防災無線のデジタル化に約4億円など、実施しなければならない事業がたくさんあります。

今後、少子高齢化による税収の減少見込と合併により増加していた普通交付税が平成27年度から減額されていくため、ローン返済を9億までに抑えていく必要があります。そのためには、単年度あたりの事業費を約4億5千万円、借入額を約2億5千万円で調整をかけて実施していく計画です。

上の表は、この計画に基づいて作成したグラフです。

なんぶ家のお財布に成績がつきました！

国は、赤字なのか黒字なのか、ローン返済能力はあるのかなどの成績（健全化判断比率及び資金不足比率）をつけて公表することを「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により全国の自治体に義務付けました。

平成19年度のなんぶ家のお財布の成績（健全化判断比率）は下のとおりです。公営企業会計ごとのお財布の成績（資金不足比率）は不足額がないため比率はなしとなり、どちらも健全な状態でした。

健全化判断比率の4つの成績

※（ ）内の数値は黒字比率を表示しています。

成績の項目	説明	算定範囲	成績	黄色信号ライン 破たん寸前	赤色信号ライン 破たん
比 実質赤字率	一般会計等のお財布の赤字の状態の深刻度を表す成績	一般会計等	黒字 (-3.91%)	15.0%以上	⇒ 20.0%以上
赤字比率	赤字隠しができないように全ての会計のお財布の赤字の状態の深刻度を表す成績	一般会計等 公営事業会計	黒字 (-15.58%)	20.0%以上	⇒ 40.0%以上
比 実質公債費率	なんぶ家のローン返済の資金繰りの危険度を表す成績	一般会計等 公営事業会計 一部事務組合	17.2%	25.0%以上	⇒ 35.0%以上
比 将来負担率	なんぶ家のローン残高と他団体への負担が将来お財布をどのくらい圧迫するかを表す成績	一般会計等 公営事業会計 一部事務組合 第3セクター等	160.8%	350.0%以上	基準なし

算定範囲

※ ⇄の範囲でそれぞれの成績がついています。

